



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月5日

上場会社名 守谷輸送機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6226 URL <https://moriya-elevator.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 貞夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 寛 TEL 045-785-3111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,680	11.2	1,505	20.2	1,528	19.7	1,085	25.0
2026年3月期第1四半期	5,108	15.2	1,252	50.9	1,276	48.0	868	49.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	30.76	30.69
2026年3月期第1四半期	24.69	24.57

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,218	15,342	75.9
2026年3月期	20,854	14,884	71.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 15,342百万円 2026年3月期 14,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	39.00	59.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の1株当たり配当金については、当該株式分割前の実額の金額を記載し、2027年3月期(予想)の1株当たり配当金については、当該株式分割後の金額を記載しております。

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,170	12.9	3,000	16.8	3,030	16.3	2,120	19.7	60.09
通期	25,400	7.7	6,250	2.9	6,310	3.0	4,420	6.8	125.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	35,371,600株	2026年3月期	35,371,600株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	90,632株	2026年3月期	90,632株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	35,280,968株	2026年3月期1Q	35,166,177株

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
3. その他	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復傾向にあるものの、中東情勢の緊迫化による資源価格の上昇、物価の上昇、為替動向の影響などにより、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

主として荷物用エレベーターの製造・販売、据付及び保守・修理を展開する当社としましては、製造・販売においては、建物建築スケジュールが技術労働者不足の影響等により遅れたため、当社のエレベーター工事の着工が先送りされる案件があったほか、マルチテナント型の物流施設の需要に一服感があるものの、半導体などの工場、データセンター、冷凍冷蔵倉庫等の高付加価値案件の需要が増加しており、受注状況は概ね堅調です。

保守・修理においては、エレベーターの安全かつ安定的な稼働を確保するための「予防保全」を目的とした修理案件が、顧客ニーズと相まって伸長しました。

原価・運用面においては、塗料や電子部品等の資材高騰が続いておりますが、海外を含む資材調達先の見直し、部品の見直し、内製化による原価コントロールに努めるとともに、人員増強による施工能力・保全能力の拡充にも継続して取り組んでおり、新たな自社保守拠点として入間事務所を開設しました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は5,680百万円(前年同四半期比11.2%増)、うち「エレベーター(船舶用を除く)」の売上は2,671百万円、「船舶用エレベーター」の売上は347百万円、「保守・修理」の売上は2,662百万円となりました。また、工事損失引当金繰入額10百万円(前年同四半期は10百万円の繰入)の計上があり、営業利益は1,505百万円(前年同四半期比20.2%増)、経常利益は1,528百万円(前年同四半期比19.7%増)、四半期純利益は1,085百万円(前年同四半期比25.0%増)となりました。

なお、当第1四半期会計期間末における受注残高は25,012百万円(前事業年度末は23,755百万円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、20,218百万円(前事業年度末20,854百万円)となり、635百万円減少しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少696百万円、現金及び預金の減少324百万円、仕掛品の増加241百万円、原材料及び貯蔵品の増加88百万円などによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、4,875百万円(前事業年度末5,969百万円)となり、1,093百万円減少しました。これは、未払法人税等の減少1,025百万円などによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、15,342百万円(前事業年度末14,884百万円)となり、458百万円増加しました。これは主に、配当金の支払による減少687百万円、四半期純利益の計上による増加1,085百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月11日に公表しました「2026年3月期 決算短信」に記載した第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,380,925	4,056,409
受取手形、売掛金及び契約資産	6,298,796	5,602,740
仕掛品	1,398,842	1,640,284
原材料及び貯蔵品	911,631	999,778
その他	50,668	81,251
流動資産合計	13,040,864	12,380,464
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,519,643	1,499,428
土地	3,954,854	3,954,854
その他(純額)	443,540	429,869
有形固定資産合計	5,918,038	5,884,152
無形固定資産	82,290	73,749
投資その他の資産	1,813,114	1,880,134
固定資産合計	7,813,444	7,838,036
資産合計	20,854,309	20,218,500

(単位:千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,662,513	1,319,907
未払法人税等	1,467,442	442,148
前受金	705,975	693,686
工事損失引当金	83,392	94,145
製品保証引当金	17,549	20,412
その他	1,269,501	1,533,212
流動負債合計	5,206,374	4,103,514
固定負債		
長期末払金	496,627	496,627
退職給付引当金	220,744	229,296
資産除去債務	39,122	39,859
その他	6,811	6,455
固定負債合計	763,305	772,238
負債合計	5,969,680	4,875,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,112,559	1,112,559
資本剰余金	973,260	973,260
利益剰余金	12,688,825	13,085,963
自己株式	△105,570	△105,570
株主資本合計	14,669,074	15,066,212
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	215,537	276,477
繰延ヘッジ損益	17	58
評価・換算差額等合計	215,554	276,535
純資産合計	14,884,628	15,342,747
負債純資産合計	20,854,309	20,218,500

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	5,108,398	5,680,775
売上原価	3,321,027	3,554,543
売上総利益	1,787,370	2,126,232
販売費及び一般管理費	535,246	620,637
営業利益	1,252,124	1,505,595
営業外収益		
受取利息	38	2,140
受取配当金	5,826	6,889
作業くず売却益	11,247	16,711
為替差益	5,267	—
その他	2,875	3,230
営業外収益合計	25,255	28,971
営業外費用		
債権売却損	403	542
為替差損	—	5,597
その他	85	93
営業外費用合計	488	6,233
経常利益	1,276,891	1,528,333
税引前四半期純利益	1,276,891	1,528,333
法人税等	408,605	443,216
四半期純利益	868,286	1,085,116

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

当社は、「エレベーター事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	42,261千円	52,974千円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

生産・販売実績

(単位:百万円、%)

売上種類の名称	当第1四半期		前事業年度	
	生産高・販売高	前年同期比	生産高・販売高	前期比
エレベーター (船舶用を除く)	3,079	132.1	10,733	112.6
船舶用エレベーター	302	113.0	1,021	115.3
保守・修理	2,662	108.0	10,786	119.9
計	6,044	119.4	22,541	116.1

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「船舶用エレベーター」には部品の販売額が、「保守・修理」には保守点検業務にかかる受託金額がそれぞれ含まれております。

受注実績

(単位:百万円、%)

売上種類の名称	当第1四半期				前事業年度			
	受注高	前年同期比	受注残高	前期末比	受注高	前期比	受注残高	前期末比
エレベーター (船舶用を除く)	2,686	83.1	17,970	97.9	12,712	94.6	18,363	112.1
船舶用エレベーター	824	1,199.7	3,438	117.9	1,582	140.7	2,916	123.8
保守・修理	2,414	132.3	3,603	145.6	5,286	104.0	2,475	90.4
計	5,925	115.6	25,012	105.3	19,581	99.7	23,755	110.6

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「保守・修理」については、修理・改修業務にかかる受注高及び受注残高を記載しており、保守契約に基づく保守点検業務については、受注高及び受注残高に含めておりません。

3. 上記金額のうち外貨建については、(株)三菱UFJ銀行が公表した各期末日におけるTTM(公表仲値)によって円換算しております。